Windows® 8 基本操作クイックシート

B6FJ-9971-02-00

スタート画面

新しい感覚で操作する、
すべての起点となる画面です。

「タイル」と呼ばれるアプリの起動ボタン

画面の外にもアプリがあります。スクロールして表示させてください。

デスクトップタイル

操作に困ったら・・・
● からスタート画面を表示します。

画面をスクロールする

- ●マウスの場合：マウスポインターを画面の下端に移動すると表示されるスクロールバーを左右に動かす
- ●フラットポイント／ワイヤレスタッチパッドの場合：2本の指で操作面を左右になぞる
- ●タッチパネルの場合：画面を左右にスワイプ（軽く触れるようになぞる）

Windows ストアアプリ

Windows 8専用のアプリです。1つのアプリは全画面で起動し、別のアプリへは画面ごと切り替えて使用します。表示されていないアプリは一定時間操作しないと自動的に終了するため、アプリを終了する必要はありません。

起動方法

- タイルをクリック
- 「すべてのアプリ」（→裏面Check①参照）
- 検索チャーム（→裏面Check④参照）

切替方法

- 画面左上から操作（→裏面Check③参照）

※タッチ操作の場合は、画面の左端を➡方向に画面の外から中へスワイプし、そのまま左端まで戻す

終了方法（終了したいときのみ）

- 画面の上端から一番下までドラッグ

切り替え

- キーボードの キー（キーボードがない場合は ボタン）を押す
- スタートチャーム を使う（→裏面Check④参照）

デスクトップ画面

従来通りのデスクトップ画面です。

@メニュー
（→裏面 Check②参照）

デスクトップアプリ

既存のアプリのことです。Windows 7で使用していたものがほとんどそのまま使え、基本的な操作方法も変わりません。

起動方法

- @メニュー／F-Launcher（→裏面Check②参照）
- 「すべてのアプリ」（→裏面Check①参照）
- 検索チャーム（→裏面Check④参照）

切替方法

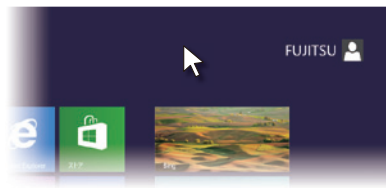
- 別のウィンドウをクリック
- Alt ＋ Tab

終了方法

- ×（閉じる）ボタン

（注）タッチ操作の場合、クリックをタップと読み替えてください。

Check 1

「すべてのアプリ」から起動する

❶ スタート画面の何もないところで右クリック
❷ 画面右下の「すべてのアプリ」をクリック
❸ 起動したいアプリをクリック

※タッチ操作の場合は、画面の下端を↑方向に画面の外から中へスワイプすると、「すべてのアプリ」が表示されます。

Check 2

デスクトップ画面からアプリを起動する

@メニュー

画面左下のアイコンをクリックし、表示された画面で①～③のようにクリックし、目的のアプリを探します。

※スタート画面の「@メニュー」タイルからも起動できます。

F-Launcher

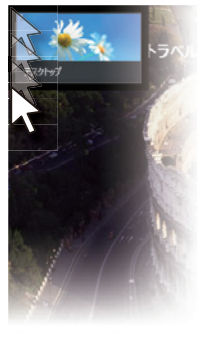
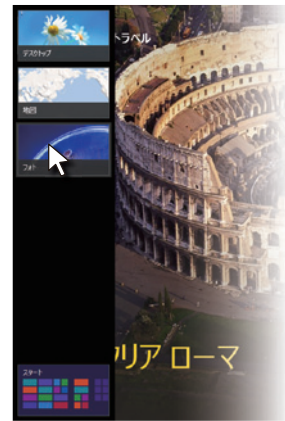
「すべてのアプリ」からF-Launcherを起動し、初期設定を完了させると、画面上部に黒いバーが現れます。ここから目的のアプリを探します。

MENUをクリックするとアプリの一覧が表示されます。

Check 3

アプリを切り替える

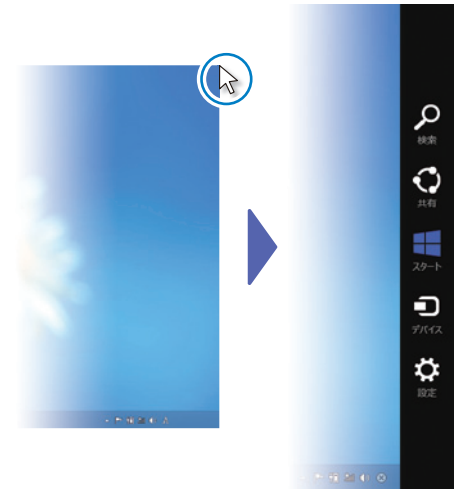
①マウスポインターを画面の左上隅に合わせ、②サムネイルがひとつ表示されたらそのまま下に移動させると、③サムネイル一覧が表示され、目的のアプリに切り替えることができます。

❶ 画面左上隅にマウスポインターを合わせる

❷ サムネイルが表示されたらそのまま下方向へ移動

❸ サムネイル一覧からクリック

※タッチ操作の場合は、画面の左端を➡方向に画面の外から中へスワイプし、そのまま左端まで戻すと、サムネイルが表示されます。

Check 4

「チャーム」を表示させる

「チャーム」とは、必要なときに表示させて使う縦長のバーのことです。マウスポインターを画面の右上隅に合わせると表示されます（⊞＋C でも表示されます）。

検索	パソコン内のアプリを検索します。
共有	気になる情報や写真をいろいろなアプリで共有できます。
スタート	スタート画面に戻ります。
デバイス	ここから周辺機器の設定などができます。
設定	パソコンやアプリの設定が行えます。

※タッチ操作の場合は、画面の右端を⬅方向に画面の外から中へスワイプすると、「チャーム」が表示されます。

Check 5

Windows 8を終了する

パソコンの電源ボタンを押します。

※4秒以上押さないでください。強制的に電源が切れデータが失われることがあります。

Point 完全に電源を切るには

メモリ交換などをする場合は完全に電源を切る必要があります。
『取扱説明書』をご確認ください。

Check 6

もっと詳しいWindows 8の使い方は富士通アドバイザーから

富士通アドバイザーを使えば、Windows 8の使い方など、サポート情報にかんたんにアクセスできます。

こんなときにも便利です

- メールの使い方が知りたい
- Officeを使いたい
- 写真を取り込みたい
- データを移行したい
- 年賀状を作りたい

スタート画面にある富士通アドバイザータイルをクリック

「サポート&サービス情報」から①「Windows 8の使い方」を選択し、②「続きを読む」をクリック

Internet Explorerが起動してサポートページが表示されます。